

中学生・高校生・大学生・大学院生は、全教科、学力大幅アップ、
受験生は、偏差値50突破、60突破、70突破のために、まとめノート(My Notebook)を作成しよう！

開倫塾

塾長 林明夫

Q：中学生、高校生はもちろん、大学生、大学院生、さらには、公務員やビジネスマン、エンジニアやケアマネジャー、医師や薬剤師、裁判官や弁護士、検察官を目指す人にも役立つ、「効果の上がる学習方法」とは何ですか。あれば教えてください。

A：(1)半年以内に受験を控えた高校3年生、中学3年生、小学6年生の皆さんだけでなく、1年半、2年半後に受験を控えた、高校1・2年生、中学1・2年生の皆様にとって、学校の定期試験で100点満点を取り、業者模試で、偏差値50突破、60突破、70突破は、人によっては最大の関心事項と思います。

(2)その絶対条件は、勉強すべき教科書(テキスト)を一冊決め、「深く狭くに徹して、その内容をよく学ぶこと」です。

(3)「教科書(テキスト)」を学ぶ際には、「大切なことを、ノートに書き写しながら学ぶこと」です。「My Notebook」づくりをおすすめします。

Q：えっ、ノートですか、何かめんどくさいですね。どんな大きさのノートを使えばよいのですか。

A：(1)少し大きめの、「A版のノート」をおすすめします。

(2)今までは、よほど大きな文具店でなければ手に入りにくかったのですが、最近では、コンビニエンスストア「ローソン」の「無印良品」、「文具」のコーナーで手に入ります。

(3)ローソンでA版のノートを買求め、教科書(テキスト)の「まとめノート」「My Notebook」を、各教科の各分野ごとにお作りになることをおすすめします。

Q：その「A版のまとめノート」「My Notebook」には、「教科書(テキスト)」の何を書き写せばよいのですか。

A：(1)まず、「章(Lesson)名」や「学習項目」を書き写す。次に、「重要語句」とその「定義(意味)」、例えば、「～とは、～である」という重要語句の内容を書き写す。

(2)ことばの意味、定義は、何も見ずに、正確に言えるようになるまで「音読練習」。何も見ずに、正確に書けるようになるまで「書き取り練習」。

○教科書に出ている語句で、意味がわからなければ、辞書を用いて全部調べる。辞書で調べたことは、全部書き写し、その場で全部覚える。

(3)固有名詞、例えば人名、地名、年号(西暦)などは、全部書き写す。「地名」は、「地図帳」で必ず場所を確かめる。「年号(西暦)」は、「歴史年表」で必ず確認。「人名」「地名」は読み方を確認し、正確に書けるようになるまで、「書き取り練習」。

Q：数学などの「教科書」や「学校問題集」の計算や問題は、どうしたらよいですか。

A：(1)「まとめノート(My Notebook)」に、「計算・問題を書き写し」、「自分の力で全部解く」。

(2)一度解いた問題、授業で先生に教えていただいた問題も、もう一度、自分の力で全部解き直す。

(3)「教科書の問題」を「まとめノート(My Notebook)」に解き終えたら、その後に、教科書の内容に沿った「学校問題集」の問題も、「まとめノート(My Notebook)」に、自分の力で全部解く。

Q：このほかに「まとめノート(My Notebook)」に書いておくとよいことは何ですか。

A：(1)一度解いて間違えた問題とその正解を、全部書き写し、なぜ間違えたのか、その原因をメモすることをおすすめします。

(2)予習をしていて、よくわからないことや自分で調べたことも、「メモすること」をおすすめします。

(3)教科書の内容について、興味関心を持ち、自分で調べたり考えたりしたことも、必ずメモし続ける。

○授業の内容、ディスカッションの内容、自分で考えたことも、必ずメモし続ける。

Q：最後に一言どうぞ。

A：(1)①各教科を勉強する前に、必ず、このノートを、1ページから読み直す。

②定期試験は、このノートを、スミからスミまで全部覚える。

③模擬試験も、試験範囲を、このノートを中心に、「復習」「定着」させる。

(2)①中学入試、高校入試、大学入試、大学院入試、国家試験、就職試験も、このノートを中心に、「復習」「定着」させる。

②中学、高校時代に作った「各教科」「各分野」の「まとめノート(My Notebook)」は、大学でも、大学院でも、社会に出てからも役に立ちます。

③この「まとめノート」を、少しずつでも、一生役に立つ、皆様の「宝物」「幸福の青い鳥」にお育てください。大切に、大切に、一生かけて、お育てください。

○「積小為大(せきしょううだい)」、小さいことでも、コツコツ積み上げれば、大を為す、大きな志を為し遂げることができます。(二宮尊徳の教えです)

(3)①この「まとめノート(My Notebook)づくり」は、「授業が始まる前や、授業の進度に合わせて行っても、OK」です。

②「授業が全部終わった後、定期試験前、模擬試験対策、入学試験対策の受験勉強として行っても、OK」です。

③「学校を卒業して、しばらくしてから行っても、OK」です。

○いつからスタートしても OK ですが、「宝物」「幸福の青い鳥」ですから、学校を卒業しても決して処分しないで、大切に保管。書き加え続け、ご自分の「My Notebook」にしてくださいね。